

令和元年度まちづくり応援基金活用事業（実績報告）

令和元年度まちづくり応援基金 寄附状況

寄附件数	28,879件
寄附金額	363,360,000円

令和元年度まちづくり応援基金充当事業実績

事業区分	事業名	事業内容	基金充当額 (千円)	担当課
産業の振興に関する事業	新庄まつりラッピングトラック事業	「新庄まつり」の知名度の向上とPRを図るための広報手段の1つとして、新庄と首都圏を往復する長距離トラック6台に新庄まつり山車のラッピングを施工している。ユネスコ無形文化遺産に登録されたことにより表示文字の変更をするため、耐用年数を経過した1台のラッピングを剥離し、新規で1台に張り付けした。	1,000	商工観光課
	振興作物シニアチャレンジ支援事業	45歳以上のシニア世代が新たに市振興作物栽培に取り組む場合に、資材購入費や排水対策などの費用に対して助成した。	300	農林課
	物産振興交流推進事業	新庄市物産振興会議(株もがみ物産協会、新庄観光協会、新庄商工会議所、市農林課、市商工観光課)を組織し、仙台圏・首都圏を中心とした物産展に出展し、「新庄産品」の販路拡大に努めているほか、観光PRにも努めた。加えて、友好自治体等との物産交流も行った。また、5,500名を超える「ふるさと応援隊」に対し情報誌を発行し、新庄市の情報発信に努めた。応援隊の中に「東京新庄会」を組織しており、その運営にも協力した。	2,800	商工観光課
	元気な集落営農創生事業生産組織運営費補助金交付事業	生産組織が転作田での生産性向上を目的に簡易な排水対策を行った場合に助成した。また、大豆・そば・飼料作物の生産組織の運営費を助成した。	3,000	農林課
	ふるさと企業訪問奨励金交付事業	新庄市内で、大学生が市内企業へ就職活動を行った場合に、交通費の一部を補助した。 ●就職活動：職場体験、採用試験、市内で開催される合同就職面接会、会社訪問 ●補助額：若年者の居住地から就職活動を行った場所までの最も経済的で通常の経路及び方法により旅行した場合の片道の交通費に相当する額(上限1万円) ●利用上限：年度につき、1人当たり2回まで	36	総合政策課
	エコロジーガーデン推進事業	●地域農業振興の拠点づくり(農業後継者育成の拠点づくり、有機の里最上の拠点づくり、安全安心な食の発信) ●歴史文化資源と景観の保全(歴史文化伝承機能の充実、建物や樹木等の適正管理) ●市民が憩い学べる農業公園づくり(公園機能の整備、施設概要やイベント等の情報発信) ●多面的な利用展開(市民活力の導入、多様な実施主体との連携、市民活動の支援)	19,484	商工観光課

産業の振興に関する事業	企業立地等雇用促進奨励金交付事業	企業が、工場新設等の大規模な設備投資を行い、それに伴って市内在住者を雇用し、かつ当該雇用を1年以上継続した場合に奨励金を交付した。	10,080	商工観光課
	若者の地元定着・回帰促進プロジェクト事業	市内の若者のみならず、市外へ転出した若者の地元定着・回帰を促す取り組みを実施するため、平成30年に設立した「人財育成推進・確保対策協議会」に対して負担金を支出した。	1,500	商工観光課
	新庄商工会議所新会館建設補助金交付事業	新庄商工会議所の新会館建設事業に対し、総額45,352千円を補助金として、H30～R2の3箇年に分割交付した。	12,000	商工観光課
	国営造成施設管理体制整備促進事業	国営造成施設の維持管理の軽減と各土地改良区における事業の支援を行った。	2,000	農林課
	果樹園芸振興事業	園芸作物の産地拡大、産地をリードする経営体の育成を推進した。	1,500	農林課
	6次産業化推進事業	農業と食文化を結びつけ、活性化させることにより、農業者や事業者の育成とともに産業界の連携と産出額の拡大を図った。	1,500	農林課
	畜産振興事業	畜産の産出額の増大等を図るための経営規模の拡大等の事業を支援した。	1,000	農林課
	小規模農地等災害緊急復旧事業費補助金交付事業	平成30年8月に発生した豪雨災害に起因した小規模災害(国災害非該当分)を対象とした助成を行った。	6,000	農林課
医療や福祉の充実に関する事業	乳幼児期からの特別支援活動事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ペアレントプログラムの実施 発達に課題を抱えた児童の保護者と保育施設の職員などの支援者を対象とした講座。子どもとのより良い関わり方を学ぶ機会となった。	22	子育て推進課
	第3子以降の児童保育料免除事業	<ul style="list-style-type: none"> ■保育所入所負担金免除 ■児童館等使用料免除 ■第3子以降児童幼稚園等保育料無償化事業費補助金 ■副食費免除(公立保育所) ■副食費補助金(民間立保育施設) 補助により、子育てしやすい環境づくりへ寄与した。	8,478	子育て推進課
	子育て支援医療給付事業	補助により子育てしやすい環境づくりへ寄与した。	8,500	子育て推進課
	やさしい職員ピエール事業	「何かあればお手伝いします」という意味の意思を表示するマークや文章表現を検討し、身に着けられるものとして作成、職員に配布することで、「障がい者にやさしいまちづくり」の実現の一助となった。	100	成人福祉課

教育、文化、スポーツの振興に関する事業	新庄ハーフマラソン大会開催事業	第3回新庄いものこハーフマラソン大会運営のための実行委員会負担金として支出した。 ・大会エントリー、計測 ・輸送関係(大会参加者の送迎) ・コース管理(警備委託等) ・会場装飾(看板関係等) ・おもてなし(ふるまい、コース上のエイド等)などに活用した。	3,000	社会教育課
	通学手段確保対策事業	遠距離通学となる児童・生徒への支援としてスクールバスを配備し、通学手段の確保を図った。また、通学以外の空き時間を利用し、校外学習・大会等で活用した。	4,200	教育総務課
	新庄藩主戸沢家墓所保存修理事業	2号棟の墓石復旧工事及び5号棟葺替え・犬走り舗装工事を実施した。	500	社会教育課
	ホスタウン推進事業	東京2020オリンピック・パラリンピック開催に伴い、バドミントン競技を軸に、相手国(台湾)のホスタウン登録の手続きを進め、競技団体との交流等の事業化について準備を進めた。	300	社会教育課
社会生活基盤の充実に関する事業	若者世帯(申請者又は配偶者が、申請を行う前年度の末日において満40歳未満の方)の定住を目的とした住宅の取得に要する経費について、条件に応じて20万円～100万円を助成した。	3,400	総合政策課	
環境の保全に関する事業	容器包装リサイクル事業	家庭ごみの約半分の容積を占める容器包装廃棄物を市民による分別排出、市による収集運搬、事業者による再商品化という役割分担のもとで、ごみとしてではなく、限りある資源として有効利用した。 容器包装類の一つである食品トレーのリサイクル(収集運搬・中間処理)においては、障がい者施設も参加し、ごみの減量化・資源化のみならず、障がい者の雇用確保に貢献した。	2,000	環境課
	ごみ減量化対策事業	ごみの減量化を図るため、ごみ処理費用の一部を市民が直接的に負担する方法(指定ごみ袋の購入)を基本とし、地域で取り組む自主的な集団回収を奨励するなど、廃棄するものを最小限に抑え、環境負荷の少ない循環型社会を構築した。	2,500	環境課
	市制施行70周年記念事業	市制施行70周年を迎えるにあたり、市民とお祝いするとともに、新庄市の昔を振り返り、新庄に残された文化や自然を未来につなげていくために実施した。 【構成事業】 ①記念式典(総務課主催) ②記念写真展(実行委員会主催) ③冠事業(各課主催) ④市民提案事業(市民主催)	1,500	総合政策課

地域づくりに関する事業	市制施行70周年記念「人間国宝奥山峰石作品展」事業	市制施行70周年に新庄市名誉市民である人間国宝奥山峰石氏による、至上の鍛金の妙技で完成された作品を一堂に展示することにより、郷土・新庄市の文化・芸術のさらなる発展の礎を築くために作品展を開催した。	1,000	社会教育課
	自主防災組織育成事業	町内会、集落単位の自主防災組織の立ち上げの推進や、育成・充実のための資機材を購入する費用に対して補助金を交付した。	500	環境課
	市制施行70周年記念市勢要覧作成事業	市制施行70周年を記念し、本市の歴史・文化・自然・まつり・食文化などを盛り込んだ市勢要覧(フルカラー・A4版8ページ)を作成した。	500	総合政策課
	地域公民館整備整備費補助金交付事業	地域公民館の整備(新築・増築改修、既設建物や敷地購入等)に係る費用に対し支援した。	800	社会教育課
	地域づくり協議会設立・運営支援事業	地域コミュニティの活性化に向けた取り組みとして、地域活動を行う組織である「地域づくり協議会」を設置するため、地域づくりの手法等を学ぶ研修会の開催した。	500	総合政策課
計			100,000	